

《資格各種課程履修費一覧》

資格名	課程履修費	納入時期
真宗大谷派教師課程 ※ 1	¥20,000	登録年次の後期学納金徴収時
学芸員課程	¥20,000	登録年次の後期学納金徴収時
パラスポーツ指導者初級パラスポーツ指導員資格課程	¥ 2,000	登録年次の後期学納金徴収時
介護福祉士養成課程	¥40,000	1 年次の後期学納金徴収時
教職課程 ※ 2	¥20,000	2 年次の後期学納金徴収時
精神保健福祉士国家試験受験資格課程	¥20,000	2 年次の後期学納金徴収時
公認心理師（大学）	¥20,000	2 年次の後期学納金徴収時
保育士課程	¥20,000	2 年次の後期学納金徴収時
傾聴士資格課程	¥10,000	3 年次の後期学納金徴収時
保育心理士（二種）資格課程	¥10,000	3 年次の後期学納金徴収時
保育心理士（一種）資格課程	¥10,000	大学院 2 年次の後期学納金徴収時
公認心理師（大学院）	¥20,000	大学院 2 年次の後期学納金徴収時

※ 1 仏教学科・大学院人間学研究科の学生は除く

※ 2 社会福祉学科子ども学専攻の学生は除く

・各種課程を履修する場合、上記の通り履修費が発生します。

・履修を取りやめる場合は、徴収時までに必ず事務部（2教務）で取消の手続きをしてください。取消の手続きをしていない場合は履修費を徴収することとなりますので注意してください。

各種奨学金

経済的理由により修学が困難な学生、修学等で能力のある学生で一層の成長を望む学生を支援するための奨学金制度があります。

本学の奨学金は大きく分けて以下の 3 種類です。

- ・日本学生支援機構奨学金
- ・同朋大学独自の奨学金（学内の奨学金）
- ・地方公共団体・民間団体の奨学金（学外の奨学金）

いずれの奨学金も、支給または貸与することにより、学生が学業に専念できる環境を整えることを目的としています。

まず、自身の置かれている経済状況を認識し、それぞれの制度の趣旨や内容を理解して、自分に合った奨学金を申請し、利用しましょう。

【日本学生支援機構奨学金】

日本学生支援機構の奨学金は、経済的理由により修学が困難である、学業・人物共に優れた学生に対して学資として支給、または貸与される奨学金です。

奨学金は、給付奨学金、無利子貸与奨学金の第一種奨学金、有利子貸与奨学金の第二種奨学金の 3 種類があります。

採用されると、卒業（修了）まで毎月支給または貸与され（毎年継続審査あり）、貸与奨学金については、終了後返還の義務があります。

・貸与型奨学金

学部生		一種	二種
奨学金貸与額	自宅通学	20,000 円 / 月、30,000 円 / 月、40,000 円 / 月、54,000 円 / 月	20,000 円 / 月から 120,000 円 / 月まで 10,000 円刻み
	自宅外通学	20,000 円 / 月、30,000 円 / 月、40,000 円 / 月、50,000 円 / 月、64,000 円 / 月	

※第一種の最高月額、併用貸与の家計基準に該当する場合のみ利用できます。

院 生		一 種	二 種
奨学金貸与額	修士・ 博士前期	50,000 円 / 月 88,000 円 / 月	50,000 円 / 月 80,000 円 / 月 100,000 円 / 月
	博士後期	80,000 円 / 月 122,000 円 / 月	130,000 円 / 月 150,000 円 / 月

・給付型奨学金（国による高等教育の修学支援制度）

学部生		第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分
奨学金給付額	自宅通学	38,300 円 / 月 (42,500 円 / 月)	25,600 円 / 月 (28,400 円 / 月)	12,800 円 / 月 (14,200 円 / 月)
	自宅外通学	75,800 円 / 月	50,600 円 / 月	25,300 円 / 月
	※（ ）内は生活保護受給世帯の受給金額 ※日本学生支援機構の貸与奨学金（第一種）貸与者は、貸与上限額が制限されます。			
授業料等減免（還付）額		入学金 190,000 円 ※入学時のみ 授業料年額 700,000 円	第Ⅰ区分の 2/3 の額	第Ⅰ区分の 1/3 の額

※第Ⅰ区分～第Ⅲ区分は、世帯の所得情報に基づく家計基準によります。
※年度途中に区分が変更となった場合、給付額および減免（還付）額が変更となります。
※多子世帯支援の詳細は、事務部（Ⅰ学生生活）にお問い合わせください。

日本学生支援機構奨学金年間スケジュール

㊦「貸与奨学金」のみ対象、㊦「給付奨学金」のみ対象、★インターネットによる手続きあり

時期	予約採用候補者	新規申込希望者		既採用者 (1～3年次)	既採用者 (4年次)
		春申込	秋申込		
4月	進学届提出★	申込書類提出★	—	㊦在籍確認★	㊦在籍確認★
5月	振込開始 採用後手続書類受取	(採用審査)	—		
6月	㊦返還誓約書提出	振込開始 採用後手続書類受取	—		
7月		㊦返還誓約書提出	—		
8月			—		
9月	㊦適格認定(家計)	㊦適格認定(家計)	申込書類提出★	㊦適格認定(家計)	㊦適格認定(家計)
10月	㊦在籍確認★	㊦在籍確認★	(採用審査)	㊦在籍確認★	㊦在籍確認★
11月			振込開始 採用後手続書類受取り		㊦返還確認票受取り
12月			㊦返還誓約書提出		㊦リレー口座登録★
1月	㊦次年度継続願提出★	㊦次年度継続願提出★	㊦次年度継続願提出★	㊦次年度継続願提出★	—
2月					—
3月	適格認定(成績)	適格認定(成績)	適格認定(成績)	適格認定(成績)	㊦適格認定(成績)

※毎月11日が奨学金振込日です。(11日が休業日の場合、前営業日、4月・5月の振込日は中旬)
※貸与額、住所、保証人等の変更、奨学金辞退等は各種届出用紙を事務部で受け取り、各月の20日までに提出すること。
※期限内に手続きが行なわれない場合や手続きに不備があった場合、受給資格が取り消されることがあります。
※上記スケジュールは昨年度を元に作成しています。必ず最新の案内等を確認するようにしてください。

【同朋大学独自の奨学金（学内の奨学金）】

本学独自の奨学金は、すべて給付型（原則、返還不要）の奨学金です。それぞれの制度によって、支援の趣旨、申込の時期、受給金額、受給期間などが異なります。また、いずれも採用枠があるため、希望者全員が採用されるとは限りません。

すでに本学独自の奨学金(特待生制度を含む)を受給している場合、併給が認められない場合があります。

☆独自奨学金の給付を受けている学生・院生、又は特待生として奨学金を受給している学生・院生は、宗教行事に必ず出席してください。

詳細は学生手帳 P.4 参照。

〔家計状況重視の奨学金〕

・同朋大学学修支援奨学金 全学部生・大学院生 対象 申込必要

勉学意欲があり、学業・人物ともに優良でありながら、経済的理由により修学が困難な者に、学納金等の一部として奨学金を給付する。

応募資格（概要）	採用予定人数	給付額・給付期間	募集・選考方法
家計状況が本学の定める基準以下。 前年度の GPA が原則 2.0 以上。 前年度の出席率が原則 2/3 以上。等	学部生 新入生 6 名以内 在学生 2 名以内 大学院生 新入生・在学生 各 1 名以内	年額 17 万円を、採用された年度から修業年限に達する年度まで支給。（但し継続審査あり）	書類審査および面接評価による。 5 月に募集要項を DOHO ポータルで知らせる。

・東本願寺奨学金（第 1 種） 全学部生・大学院生 対象 申込必要

親鸞聖人の教えを建学の精神・教育の中心としている、真宗大谷派学校連合会加盟校に在籍する高等学校以上の学生・生徒を対象に、就学支援及び多様な分野で社会貢献する人の誕生に資することを目的として、真宗大谷派によって設けられた奨学金。第 1 ～ 5 種の支援内容に応じて奨学金を支給する。

応募資格（概要）	採用予定人数	給付額	募集・選考方法
同朋大学学修支援奨学金に準ずる。	当該年度の原資の範囲内で協議の上決定	学部生 20 万円 大学院生 当該年度の原資の範囲内で協議の上決定	書類審査および面接評価による。（面接対象者には事前レポートの提出を求める。） 5 月に募集要項を DOHO ポータルで知らせる。

・同朋大学共育後援会特別奨学金（第 1 種） 全学部生・大学院生 対象 申込必要

在学中に学費出資者（保護者）が経済的急変をきたした場合に、学業継続をするための奨学金を給付する。

応募資格（概要）	給付額	募集・選考方法
学費出資者（保護者）が以下のような事由で経済的急変し学業継続が困難になった者。 死亡・長期療養・失業・事業倒産・風水害による被害・その他の災害 等 ただし当該事由の発生は、本学入学以降かつ前期募集時は前年 9 月以降、後期募集時は当年 4 月以降のものに限る。	当該年度半期分の学納金を限度	書類審査および面接評価による。 前期（5 月頃）および後期（9 月頃）に募集要項を DOHO ポータルで知らせる。

〔学業奨励の奨学金〕

・同朋大学一般特待生 全学部 2 年生以上 対象

各年度において、優秀な学業成績をおさめた在学生を対象に選考し、授業料半額相当額（Ⅰ種）あるいは授業料 1 / 4 相当額（Ⅱ種）を支給する。

・同朋大学共育後援会奨学金 全学部および大学院 2 年生以上 対象

各年度において、学業成績が特に優れ、健全なる学生生活を営む学生を対象に選考し、学部生の各学部から 2 名および留学生から 2 名に各 10 万円、大学院生の各課程等から 1 名に各 5 万円を支給する。

・同朋大学同窓会奨学金 全学部および大学院 2 年生以上 対象

各年度において、教授会の推薦を受けた成績優秀者に対して、学部生の各学部から 2 名に各 10 万円、大学院生の各課程等から 1 名に各 3 万円、留学生の各学科から 1 名および大学院生の研究科等から 2 名に各 3 万円を支給する。

〔障害学生支援の奨学金〕

- ・同朋大学障害学生奨学金

全学部生 対象

申込必要

障害学生の学びを保障することを目的として、奨学金を支給する。

応募資格（概要）	採用予定人数	給付額	募集・選考方法
本学の定める書類により障害等特別な支援が必要と確認できる者。 最短修業年限で卒業可能な者。 前年度 GPA が原則 2.0 以上。（新入生は高校評定平均 3.0 以上。） 等	学部生 若干名	35 万円	書類審査および面接評価による。5 月に募集要項を DOHO ポータルで知らせる。

- ・同朋大学共育後援会特別奨学金（第 2 種）

全学部生・大学院生 対象

申込必要

身体障害者手帳所持者で学業継続及び学業継続のための物品購入について経済的援助を行なう。

選考は、書類審査および面接評価による。

前期（5 月頃）および後期（9 月頃）に募集要項を DOHO ポータルで知らせる。

〔その他活動等の支援〕

- ・東本願寺奨学金（第 2 種～第 5 種）

全学部生・大学院生 対象※

申込必要

親鸞聖人の教えを建学の精神・教育の中心としている、真宗大谷派学校連合会加盟校に在籍する高等学校以上の学生・生徒を対象に、就学支援および多様な分野で社会貢献する人の誕生に資することを目的として、真宗大谷派によって設けられた奨学金。第 1 ～ 5 種の支援内容に応じて奨学金を支給する。

※ただし、第 5 種（研究活動）は大学院生のみ募集対象。

奨学金種別	応募資格（概要）	採用予定人数	給付額	募集・選考方法
第 2 種	教化活動を目的とした修学の資金について、経済的支援を希望する者	当該年度の原資の範囲内で協議の上決定	学部生 10 万円を上限 大学院生 当該年度の原資の範囲内で協議の上決定	書類審査および面接評価による。（面接対象者には事前レポートの提出を求める。） 5 月に募集要項を DOHO ポータルで知らせる。
第 3 種	建学の精神に基づき、社会貢献等を実施する学生および団体			
第 4 種	建学の精神を理解するとともに、スポーツや文化等の課外活動を通して、自己の成長ならびに本学の活性化に寄与しようとする学生および団体			
第 5 種	建学の精神に基づく研究を行うための資金について、経済的支援を希望する者	上記のうち大学院生のとおり		

- ・同朋大学留学生奨学金

正規留学生の新入生 対象

申込必要

経済的な支援を必要とする正規留学生に対して審査の上、入学金相当額を支給する。

- ・卒業生・修了生の子・兄弟姉妹・配偶者の入学奨学金制度

同朋大学の各学科を卒業、および大学院、東海専修学院、別科を修了した方・在学生の方の子、又は兄弟姉妹、配偶者に入学金相当額を支給する。

【地方公共団体・民間団体の奨学金（学外の奨学金）】

下記は、その他の主な奨学金です。募集があるときは DOHO ポータルの web フォルダに掲載しますので、内容をよく確認した上で、事務部（Ⅰ学生生活）に応募を申し出てください。見逃した場合の対応はできませんので気をつけてください。

- ・愛知県社会福祉協議会保育士修学資金貸付制度（1 ～ 2 年のみ）

学業優秀な学生であり、かつ家庭の経済状況等から真に貸与が必要と認められる者に対して愛知県社会福祉協議会が修学資金（無利子）を貸与します。卒業後 1 年以内に保育士として登録し、愛知県内で保育士の業務に 5 年間従事した場合は申請にて全額が免除されます。愛知県外で就職予定の場合、該当地域の都道府県社協等に同様の制度があるか、お問合せください。

- ・愛知県社会福祉協議会介護福祉士修学資金貸付制度（1～4年）

学業優秀な学生であり、かつ家庭の経済状況等から真に貸与が必要と認められる者に対して愛知県が修学資金（無利子）を貸与します。卒業後1年以内に介護福祉士資格を取得し、愛知県内で一定の業務に就きかつ5年連続で従事した場合は申請にて全額が免除されます。愛知県外で就職予定の場合、該当地域の都道府県社協等に同様の制度があるか、お問合せください。

- ・公益財団法人ファスカ奨学財団 奨学金
- ・公益財団法人大幸財団 育英奨学金
- ・一般財団法人篠原欣子記念財団 奨学金
- ・一般財団法人クローバー財団 クローバー奨学金 など